

猫は4Sで正しく飼いましょう



S1 飼養頭数のコントロール

飼えない命を増やさないよう、不妊去勢手術を適切に実施しましょう。

S2 終生飼育

飼い始めたら、その命を終えるまで愛情と責任をもって飼いましょう。

S3 所有者明示

飼い主の連絡先（電話番号）を記した迷子札・マイクロチップを装着しましょう。

S4 室内飼養

猫にも人にもメリットが大きい室内飼養を推奨しています。

愛猫と幸せに暮らせるよう、猫の習性を理解し、ルールを守って正しく飼いましょう。

〒 栃木県動物愛護指導センター Tel. 028-684-5458 環境課環境保全係 Tel. 83-8125

メス犬メス猫の避妊手術補助金について

市では、飼い犬や飼い猫の望まない繁殖により生まれた子犬等の遺棄をなくすため、メス犬およびメス猫の避妊手術に対し、補助を行っております。

補助金額

- メス犬 1頭につき 5,000円
- メス猫 1匹につき 3,500円

補助の条件

- ・ 飼い主が真岡市内に住所があること。
- ・ メス犬およびメス猫であること。（販売目的は非該当）
- ・ 犬の場合は狂犬病予防法にもとづく登録と毎年1回の狂犬病予防注射が済んでいること。
- ・ 芳賀郡内に開業する獣医師の手術を受けること。
- ・ 市税等を完納していること。（家族全員）

【申請方法】

申請書兼請求書に必要事項を記入し、獣医師から手術実施済証明に署名をもらった後、環境課窓口へ提出してください。審査後、補助金の交付可または不可を決定します。申請書兼請求書は、郡内の動物病院に配布してあります。（市HPからのダウンロードも可）

【注意事項】

- ・ 補助金申請は手術日から **30日以内**に提出してください。
- ・ 申請書兼請求書を訂正する場合には、二重線を引きその上に押印してください。



市HP

〒 環境課環境保全係 Tel. 83-8125

社会福祉協議会だより

11・12月に寄付をしてくださった方々（敬称略・順不同）ありがとうございました。

わたのみ基金

第39回真岡市民ゴルフ大会…130,000円 古河ヤクルト販売株式会社…100,000円
 高岡木公民館 ……12,045円 サークル縫友 ……5,000円

善意銀行

はが野農業協同組合青壮年部 ……米 20kg、野菜
 柳田榮子 ……タオルケット 6枚、綿毛布 2枚、
 敷パット 1枚、タオル 30本
 （一社）真岡法人会真岡支部女性部 ……タオル 310本
 添谷清一 ……玄米 30kg
 JA はが野 真岡地区、二宮地区女性会 ……食品
 神戸製鋼所真岡製造所 ……500,000円
 真岡ロータリークラブ…アルコール消毒スプレー 1,200本
 匿名 ……紙オムツ 4袋

明治安田生命真岡営業部…カップラーメン60個、袋麺 12袋
 すま・切り絵 ……毛布 2枚、バスタオル 7枚、
 タオル 9本、ホームウエア 1組
 柳浩幸 ……座布団 38枚、タオル 65本
 連合栃木芳賀地域協議会…ポケットティッシュ 1,500個
 公文式北真岡教室 今井和子 ……8,876円
 いちご写真の会 ……2,000円、クオカード 1,000円分
 IJTT 労働組合真岡支部 ……23,000円

〒 社会福祉協議会 Tel. 82-8844

あの日 あのころ

第404回
たての じゅんこ
館野 順子さん
（西郷在住・88歳）



温かい家族に囲まれて



▲「わが家の家計簿体験談」に入选し、県から表彰を受けたとき

私は昭和8年、物部村3谷に4人の兄、3人の姉がいる8人きょうだいの末っ子として生まれました。幼いころ、みんなで一つの炭のこたつに入り、家で作った甘酒や鉄びんで沸かしたお茶を飲みながら、兄がつづっていた日記をもとに、家族みんなで楽しく話した思い出があります。

平穏な日々を送っていた中、昭和16年に太平洋戦争が始まりました。長男以外の兄3人に召集令状（赤紙）が届き、それぞれマリアナ諸島やグアム島へと出征しました。そして昭和20年、私が中学生のときに終戦を迎えました。次々と兄3人

の戦死の報せが届き、とても悲しく辛い毎日が続きました。それから一年が経ったころ、突然四男の兄が帰宅したのです。思いがけぬ出来事に、兄を囲みながら、家族みんなが喜びました。そのときのうれしさは、今でも忘れられません。「家族の尊さ」を実感した出来事でした。

22歳のときに、西郷に嫁ぎました。実家で両親の手伝いとして農作物を育てていた経験を生かし、夫と共に米や麦の栽培に力を入れました。また、夫は電話工事の職に就き、技術を身に付けた後、自分で小さな会社を設立し、家計を支えてくれました。私も家計を支えるべく、嫁いだころから家計簿をつけ始めました。日記を書いていた兄の影響で始めたのですが、過去の



▲家族で行った東京ディズニーランドにて（手前が順子さん）

とができるので、とても楽しく書き続けています。長く続けられているのは、思い出を共有できる家族の思い出でもあると思っています。子育てが落ち着いてからは、夫と近所の方たちと一緒にカラオケをしたり、母に教わった蕎麦打ちをしたりと、趣味の時間も楽しむようになりました。

現在は、ひ孫が小学校に登校する姿を見送った後、趣味で野菜を栽培したり、ビニール紐で編むかごづくりを楽しんだり、穏やかな日々を過ごしています。また、ひ孫が陸上や野球の大会で活躍する姿に、いつも元気をもらっています。

これからは家族の成長を見守りながら、幸せな日々を送っていききたいです。

消費生活センターメモ シリーズ 464

銀行窓口の保険商品等の契約トラブルに注意



《事例》
 まとまったお金を定期預金にしようとして銀行窓口に行くと「定期預金よりも利率が高い」と勧められたため、元本保証の定期積立のつもりで手続きをした。後日、届いた書類を見ると、一時払いの終身保険だった。すぐにクーリング・オフしたが、外貨建てのため為替差損が生じ、戻った金額は支払った金額よりも少なかった。銀行が保険の勧誘をするとは思っていなかった。

銀行で契約しても 契約先は保険会社

事例のように「定期預金が満期になった」、「定年で退職金が入った」などのタイミングで「定期預金よりも利率がいい」などと勧誘を受け、銀行が勧めるなら安心だと思い、よく分からないまま保険商品の契約をしてトラブルになったという高齢者が



ご相談は、消費生活センター（真岡市役所 2階 暮らし安全課内）
 毎週 月～金曜日
 9:00～12:00
 13:00～16:00
 ハナシテナヤミナシ
 Tel. 84-7830
 相談料無料

トラブル防止のため 安易に契約は厳禁

・金融機関の説明をうのみにせず、すぐに契約を決断しない。
 ・一人で判断せず、家族に同席してもらう。
 ・内容が分からないときは、書類に名前を書いたり、はんこを押したりしない。